

# 3月 苺栽培管理表

アグリ技研（株）

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3	4	5	6	7
				<b>「アミノ酸系やチッソで生育コントロール」</b> ①ウルル2号 5kg ②アミクエ 5~10kg ③コラーゲン・ラボ 5kg		
8	9	10	11	12	13	14
①ウルル2号 5kg ②アミクエ 5~10kg ③ウルル18号 5kg(カリっと 1kg)		<b>⇐ 生殖成長期 ⇒</b>		<b>「リン酸系やカルシウム・アミノ酸の追肥」</b> ①PKゴー 2000倍（葉面）300g（灌水）②カル元気5kg ③アミクエ5~10kg		
15	16	17	18	19	20	21
①PKゴー 2000倍（葉面）300g（灌水） ②ウルル18号 5kg ③アミクエ5~10kg				①PKゴー 2000倍（葉面）300g（灌水） ②コラーゲン・ラボ5kg ③アミクエ5~10		
22	23	24	25	26	27	28
①PKゴー 2000倍（葉面）300g（灌水） ②カル元気5kg ③アミクエ5~10kg		<b>⇐ 栄養成長期 ⇒</b>		<b>「アミノ酸系やチッソで生育コントロール」</b> ①ウルル2号 5kg ②アミクエ 5~10kg ③ウルル18号 5kg（カリっと 1kg）		
29	30	31	1	2	3	4
①ウルル2号 5kg ②アミクエ 5~10kg ③コラーゲン・ラボ 5kg						
5	6	気温の上昇とともに草勢も強くなってきますので、徒長を押さえながら玉肥大を図る様にします。十分な環境管理（温度・水分・CO2）に努めカルシウム（カル元気有機カルトップ）やカリ肥料（カリっと・ウルル18号）を効果的に施肥しましょう。				